

第 40 回 放送番組審議会 議事録

令和 5 年 8 月 9 日 (水)

株式会社有明ねっこむ

■第40回 放送番組審議会

1.開催日時 令和5年7月27日(月)16時30分～

2.開催場所 株式会社有明ねっとこむ 1階会議室

3.出席者 委員長: 石丸 智士
副委員長: 香山 真理子
委員: 松崎 義和、大石 教義、黒木 雄平

(計5名)

放送局側: 永江 美穂 (FMたんと局長)、原 沙也加(放送番組審議会事務局)

(計2名)

4.議題 審議番組: がまだしもん倶楽部(お昼どきTANTO内コーナー)
水曜日 13:30～13:45
※7/5(水)放送分

レッツ!すみラジ特別捜査っ隊

第2・4週金曜日 14:15～14:30

※7/14(金)放送分

5.議事の内容 ● 議題の番組について放送局側から概要を説明した。

【放送局】まずはじめに聴いて頂くのは、7月5日水曜日お昼どきTANTO内で放送しました『がまだしもん倶楽部』のコーナーです。

地域に貢献されている方々をお招きし、ご自身の人生観、目指すものなど、“人”にスポットを当て、対談形式でお話をうかがっていきます。

今回のゲストは大牟田警察署 署長 那須 重人さんです。

次に聴いて頂くのは、7月14日金曜日に放送した『レッツ

ツ！すみラジ特別捜査っ隊』です。

地元熊本県荒尾市を拠点として活動中の YouTuber である SUMMY(スーミー)の TOM(トム)と SIN(シン)が、スター気分のナオミーと一緒に世間の気になるアレコレを解決していこうという番組です。

- 実際の音源を聴き、以下のとおり、各委員からの審議番組に関する意見、また放送局側からの発言があった。

《がまだしもん倶楽部》

【 委 員 】 質問内容は、決まっているのか。

以前も長い期間、別のパーソナリティが担当して放送していた記憶はあるが、まとまっていっていい番組だった。

今回の放送は再開して初回なので、これからもっといいコーナーになると思う。

【 放 送 局 】 質問内容は大体は決まっているが、その他については、パーソナリティがその場で臨機応変に対応している。

以前放送していた時は、台本を作成し、始まる前にゲストとパーソナリティとで打ち合わせをしており、収録での対応が多かった。

今のコーナーは打ち合わせなしだが、生放送ならではの良さも出ていると思う。

【 委 員 】 人選は誰がしているのか。

生放送なので、生放送なりの面白さがあって良かった。

打ち合わせを行っていないのに、内容にまとまりがあって良かった。

【 放 送 局 】 局長が、人選している。

【 委 員 】 今回聴いた放送は凄く内容がまとまっていって良かった。

毎回生放送でこのコーナーを行うのか。

【 放 送 局 】 担当のパーソナリティはトークが得意な 2 人で、うまくゲストに対応してくれている。

また、事前調べも行っているので内容はまとまっていると思う。

今後も生放送内でこのコーナーを続けていく。

《レッツ！すみラジ特別捜査っ隊》

【委員】収録と編集は、原音楽事務所で行っているのか。

【放送局】収録編集は原音楽事務所様のスタジオで行っており、編集はすべて、出演しているパーソナリティが行っている。

【委員】毎回なにかを掘り下げる企画は、最後にみんなが「なるほど」と思うようなもっと身近な題材を取り上げる方がいいのではないか。

【放送局】リスナーが興味ない題材を取り上げているなどは感じている。
今後の題材選びはその点を念頭に置いて選択してもらおう様話してみようと思う。

【委員】“世間の気になるあれこれをブラッシュアップする”と何度も言っていたが、言葉の意味が違うと思う。
放送時間帯は、どうやって決めているのか。
このように審議会で出た意見は本人たちには伝えているのか。

【放送局】放送時間はお客様が決めている。
審議会で審議される場合は、事前にその旨を知らせており、終了後には出た意見を伝え、さらにいい番組になる様一緒に考えて行く様にしている。

6. 次回の会議 令和5年9月(日時は未定)

7. 審議機関の答申又は意見の概要公表

自社ホームページに掲載(令和5年8月9日掲載)